



マイナンバーカード普及へ本気モード

マイナンバーカードの交付率が大阪府内でワースト4位(10月末時点)の河南町は、交付率をアップしようと国のマイナポイント以外の町独自のポイント上乘せキャンペーンを行うなど、普及強化を進めています。

■ 町内消費の喚起策と交付率アップの一石二鳥の取り組みを開始

河南町の10月末時点での交付率は、45・8%で、大阪府の51・7%、国の51・1%を下回っています(府内トップは田尻町で、65・6%)。

そこでマイナンバーカード交付率アップと、物価高騰に対する消費の下支えをすることを目的に、マイナンバーカード保有者と申請中の人へ、電子地域通貨「カナちゃんコイン」7,500ポイントを付与するキャンペーンを開始します。

マイナンバーカード取得で、国からの最大20,000円分のマイナポイントに加え、町から7,500ポイントの「カナちゃんコイン」が上乘せされます。

7,500ポイントの「カナちゃんコイン」は、オンラインで申請が可能。手続きのデジタル化も進めています。

■ アナログ作戦

マイナンバーカードや、マイナポイントの申請等、オンラインによる手続きができますが、河南町では、役場1階に特設会場を設置して、各種申請サポートを行っています。また、地区の集会所で出張申請を受け付けるなど、対面形式による受付体制を強化し、マイナンバーカードの普及に努めています。



役場1階特設会場

【本件に対する問い合わせ】

〒585-8585 大阪府南河内郡河南町大字白木1359-6 総合政策部秘書企画課

☎0721-93-2500 FAX:0721-93-4691

担当者:森口 メールアドレス:hisho@town.kanan.osaka.jp